

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: I C T 教育推進課
担当名: 企画・総合調整担当
内線: 7555

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B28	障害のある子供たちの超スマート社会を生き抜く力を育む I C T 環境整備事業			一般会計	教育費	特別支援学校	特別支援教育振興費	ゆとりある障害児教育推進事業費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律 学校教育法、学校教育の情報化の推進に関する法律第二十一		針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
					分野施策	0504	質の高い学校教育の推進	SDGsターゲット	4-5
1 事業概要 障害から生じる課題や困難さを改善・克服し、誰一人取り残すことのない個別最適化された学びを実現するため、全ての県立特別支援学校における障害特性に応じた I C T 環境の整備などを行う。 (1) 障害の特性に応じた I C T 環境の整備 △15,304千円 (2) I C T 活用支援事業 0千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 障害の特性に応じた I C T 環境の整備 △15,304千円 タブレット端末等の管理、大型提示装置の整備 イ I C T 活用支援事業 0千円 授業目的公衆送信補償金の納付 (2) 事業計画 ア 障害の特性に応じた I C T 環境の整備 ア) 学習用タブレット端末の整備 イ) 無線 L A N 環境の整備 ウ) 大型提示装置 (超短焦点プロジェクター) の整備 エ) タブレット端末用アプリなど、障害の特性に応じた I C T 機器等の整備 イ I C T 活用支援事業 ア) 授業において著作物をインターネット経由で自由に活用 (3) 事業効果 全県立特別支援学校へ I C T 環境を整備することにより、学校間の格差を無くし、誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを実現できるようになる。 (4) その他 【前年度からの変更点】 ア 国庫委託事業の廃止 イ 遠隔通信用移動型ロボットの廃止 ウ I C T 支援員を「教育の情報化」基盤整備費へ移行					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 地方交付税 (単位費用) (区分) 特別支援学校費 (細目) 学級経費 (細節) 学級経費 (積算内容) 教育用コンピュータ整備費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△15,304							△15,304	110,177
現計額	125,481							125,481	

事業内訳書

事業名	障害のある子供たちの超スマート社会を生き抜く力を育むＩＣＴ環境整備事業		
単位事業名	障害の特性に応じたＩＣＴ環境の整備	予算額	△ 15,304千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
備品購入費	△15,304	—	大型提示装置（超短焦点プロジェクター）購入費の減
合計	△15,304	—	